

日本応用地質学会
岩盤分類再評価研究小委員会（第二期）

第 12 回議事録

平成 21 年 12 月 18 日

1. 日 時：平成 21 年 12 月 16 日（木） 14:00～17:00

2. 場 所：応用地質学会事務局

3. 出席者：平野、伊東、桑原、綿谷、江口（敬称略）

計 5 名

4. 資 料：

- ・議事次第
- ・資料 12-1 第 11 回議事録（案）
- ・資料 12-2 技術書作成工程案（11 月 16 日時点修正版）
- ・資料 12-3 WG 委員案
- ・資料 12-4-1 3.2 章 岩盤の地質要素と地質現象 修正原稿
- ・資料 12-4-2 6.6 章 掘削法面の岩盤分類 修正原稿
- ・資料 12-4-3 平野委員長査読意見
- ・資料 12-4-4 4 章 岩盤の工学的性質 修正原稿
- ・資料 12-5 用語チェック案

5. 議 事：

5-1 前回議事録の確認

内容については了承された。

5-2 技術書作成工程、作業分担について

技術書作成工程および作業分担について、議論を行った。議論の内容結果は以下の通り。

- ・現在各委員が作成している原稿については、これまでの査読結果を反映し、かつ担当者自身による最大限の努力で A ランク相当のものを作成することとする。なお、その〆切を 1 月末日とする。
- ・各委員が作成している原稿において、著作権の許諾が必要な文書についてリストを作成し、1 月末日までに提出する。また、現場事務所等にデータの提供を依頼する場合、執筆者本人の責任で実施する。
- ・編集・出版 WG を立ち上げ、2 月より各担当の A ランク原稿を集約する。集約原稿の作成は来年 5 月いっぱいとする。
- ・編集・出版 WG は、1 月中旬頃よりで出版社との条件確認作業を行う。その後引き続き出版社の選定、出版条件の調整を行う。
- ・著作権 WG は 2 月から立ち上げる。作業内容は各委員が提出した著作権許諾必要文書リストを集約し、許諾手続きを行う。

- ・編集・出版 WG の担当案は、委員長（WG 長）、伊東委員、小熊委員、桑原委員、小島委員、都築委員、綿谷委員、江口（WG 幹事）とする。
- ・著作権 WG の担当案は、久野委員（WG 長）、遠藤委員、岸本委員、堀川委員、村上委員、山本委員とする。
- ・編集・出版 WG および著作権 WG の担当案については委員会後速やかに委員に示し、確認及び意見聴取を行う。
- ・学会内査読を 6 月より依頼する。学会内査読の意見を受け修正を行い、12 月頃原稿の完成を目指す。

5-3 技術書査読結果について

- ・第 3 章表 3.2.4.1 および表 3.2.4.2 について、初生、後生を俯瞰した一覧表として一括するとともに、横軸に間隙や熱水変質等を付け加え、間隙、硬さ、割れ目、割れ目間隔、割れ目状態、岩盤性状、二次的劣化の順で並べると岩石から岩盤までを含めた体系的な表になるのではなかろうか。
- ・第 4 章表 4.4.1 は表 3.2.4.1 とリンクさせる形で整理すると統一がとれるのでは。
- ・第 6.6 章は斜面の崩壊ありきでの分類を強調している文章となっているため、本来の法面の設計から立ち返った文章を書くべきである。

5-4 次回以降の開催等について

- ・次回の小委員会は編集 WG が作成した集約原稿の確認と、各 WG の活動報告を行うこととし、6 月上旬頃の開催とする。
- ・編集・出版 WG は各委員の原稿を一通り読んだ上で第一回目の WG を日時：2 月 25 日（木）14:00～ 場所：応用地質学会事務局で実施する。

以 上